

# 中央職業能力開発協会

## ロシアで開催の「第45回技能五輪国際大会」

### 出場選手募集

全日本パン協同組合連合会は、中央職業能力開発協会が募集している「第45回技能五輪国際大会」に協力し、2019年8月にロシアのカザンで開催される同大会のパン製造職種における出場選手の参加を呼び掛けている。同大会は製パンに従事する人を対象に技術を競う国際大会で、競技は4日間で、各日異なるテーマで合計16時間30分内にパンを製作する。次回21年は中国で、23年には日本の愛知県での開催を目指している。

選手の参加資格は、日本国籍を有し過去に同大会出場経験がなく2019年時点で22歳以下(平成9年1月1日以降生まれ)であること。さらに監督としてエキスパート1名(年齢不問)の帯同が可能。派遣費用等は中央職業能力開発協会が負担し、派遣前には競技訓練を国内にて数回実施予定。詳しい内容については、本年8月のワールドスキルズ・インターナショナル総会にて決定される。

なお前回大会の課題は、編み込みパン、キッシュ、フォカッチャ、小麦パン、ライ麦パン、ミステリーロールパン、クロワッサン、デニッシュ、スイートブリオッシュ、サンドイッチなどであった。

#### [応募概要]

申込方法:専用の申込用紙に、選手とエキスパート(監督)それぞれの氏名、住所、連絡先、生年月日、職業(会社名)を記入し全日本パン協同組合連合会 専務理事・上原氏宛でFAX送信(03-3781-6828)。予選会または書類選考により最終的な出場選手を決定する  
問い合わせ先:上原氏(TEL080-4675-3341)